

平成31年4月11日

弘前大学大学院農学生命科学研究科長
山形大学大学院農学研究科長
岩手大学総合科学研究科農学専攻長 殿
各連携大学院所属長

岩手大学大学院連合農学研究科長
上村松生

学生研究支援経費に係る研究計画の募集について（通知）

平成31年4月5日の代議員会において、研究科長裁量経費（学生研究支援経費）の使用方法等が承認され、別添の様式により研究計画を募集し、その研究のうちから下記の要領により研究費の補助を行うことになりましたので通知します。

なお、対象学生及び指導教員については、当事務室から周知する旨申し添えます。

記

1. 募集の目的と対象になる研究

学生の意欲的な研究活動を奨励するとともに、企画・立案およびプレゼンテーション能力を養成する目的で学生による個人研究に対して支援します。1年間の研究期間で実施可能な研究計画を募集します。

2. 応募資格

岩手連大の1～2年次学生。ただし、過去に学生プロジェクト経費を採択された学生は除きます。また、研究科長裁量経費を使用した協定校への研究インターンシップ派遣等あるいは日本学術振興会特別研究員に採択されていない学生が優先されます。さらに、同一課題で他の競争的資金との重複は認めません。プレゼンテーションの審査日に出席・発表のできる学生のみ、応募が可能です。

3. 採択予定件数

10件程度（参考：平成30年度採択件数は9件）

4. 予算配分額

1件につき30万円以内（研究計画の内容により金額を査定します）。

5. 審査

研究計画書（申請書）を提出いただくとともに、審査員に対し、9分間の研究計画のプレゼンテーション（発表6分、質疑応答3分）を行っていただきます。プレゼンテーションは、多点制御遠隔講義システムを使用し、2019年5月29日（水）に開催します。応募者毎のプレゼンテーションの時間については、個別におって連絡します。

申請者が多い場合は研究計画書による一次審査を行い、上位の者にプレゼンテーション審査を行います。以下の項目について評価します。

1) 研究計画書

- 1 研究タイトル、研究の目的、研究の対象と研究方法の明確性
- 2 1年間で研究目的が達成できる計画としての妥当性
- 3 これまでの研究活動状況

2) プレゼンテーション

- 1 研究内容が専門外の研究者にも伝わる発表になっているか
- 2 審査員の質問に対して的確に回答しているか

6. 締め切り(計画書)

2019年 5月 7日(火)

7. 研究成果の報告について

採択された研究は、当該年度の研究成果を文書で報告いただくとともに、多地点制御遠隔講義システムを使用し、研究成果を発表していただきます。また、差しさわりのない範囲で研究成果を連合農学研究科のホームページなどで紹介してもらう場合があります。

8. その他

研究計画の応募に際しては、必ず主指導教員の承認を受けてください。

申請書は所定の様式により、各項目記入欄のスペースは変更可能ですが、全体は必ず2ページに収まるように作成してください。また、研究成果を連大ホームページ等に掲載します。

9. 計画書の提出先(及び様式の入手先)

弘前大学 学務部教務課教務企画グループ
岩手大学 連合農学研究科事務室
山形大学 農学部総務担当・学務担当

様式は連大ホームページ(在学生の方 在学生向けお知らせ)にも掲載しております。

http://ugas.agr.iwate-u.ac.jp/jp/syllabus_index.html